

多重債務者をねらう

サラ金紹介屋とは

自分のところでは融資せず、他の金融業者を斡旋するような説明をしては高額な紹介料を不当に請求する業者です。

〈相談事例〉 「20代 女性」

Aさんは200万円の借入れをB業者に電話で申し込んだ。B業者は、折り込み広告などで「低金利で融資をいたします！」などと宣言していた業者であった。

ところが、B社からは「借入れ金額が高額なので当社では貸せないが、親会社ならば貸せる。」などと説明された。

このため、指示されたとおりの消費者金融C社へ行き50万円を借り入れた。

B社からは借り入れしたらすぐに電話するようと言われており、B社へ電話したところC社への紹介料として25万円を振り込むよう請求された。

「こんなチラシにはご用心！」

借り入れ件数が多い方でも即融資！
借金一本化可能！
低利で大口融資！
電話一本でご融資！

〈処理結果〉

B社が貸金業の許可業者であるかどうか。また、借入先のC社へ紹介行為があったかどうか問い合わせをするように助言。

なお、媒体行為の事実がなければ、紹介料の支払義務は無く、媒介手数料も出資法4条により5%以内と定められている旨を説明。

〈アドバイス〉

- 借金を返すための借金は、さらに借金を増やすことにつながり、返済も困難になるため、安易な借入れはしないようにしましょう。
- 悪質業者は一端手数料を支払ってしまうと連絡がとれなくなったりするなど、取り返すのが非常に困難となるので、業者の言うままに払わないようにしましょう。
- トラブルになった場合は、警察や貸金業協会へ連絡するようにしましょう。

問合せ 山梨県金融広報委員会事務局 ☎055(227)2419
都留市役所市民生活課

城下町奉行だまの

夏の交通事故防止県民運動
実施中(8月20日(月)まで)

夏の行楽シーズンと児童・生徒の夏休みが重なり、季節的に交通事故の多発、暴走族の活発化が予想されます。

交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を自ら習慣付け、交通事故防止の徹底を図るよう心掛けましょう。

★運動のスローガン

「やめようよ 自分のルールで走るの」

★運動の重点

※飲酒運転の絶滅

※シートベルトとチャイルドシート

の着用徹底(県民運動期間中はシートベルト着用強調月間でもあります)

※高齢者と子供の交通事故防止

※若者の無謀運転及び暴走族の追放

暑さが厳しい季節となりますが、早めの休憩で疲労運転を防ぎましょう。

暑さは、疲労を強め、危険を見落したり前車の動きに対する反応を遅らせるなど、運転に悪影響を及ぼします。定期的に休憩を取ることが安全運転につながります。

緊急自動車 安全運転講習会

都留市消防本部と都留市消防団は、7月9日(うぐいすホール)において消防職・消防団員緊急自動車安全運転講習会を開催しました。

この講習会は、消防車や救急車などの緊急出動時における事故防止と安全運転の徹底を図ることを目的に都留警察署の交通担当職員を講師に招き毎年開催しています。今年約270名が受講しました。

講習は、緊急出動時の注意事項を始め、日頃の安全運転に対する心構えをテーマとした講演のほか、事故防止・対策・事例などがビデオにより上映され、交通事故の恐ろしさを再認識し、今後の事故防止と安全運転への取り組みを改めて決意しました。

